役員を改選

議長は漆畑、副に佐野(喜)氏きまる

第六回 定例市議会円満裡に終る

市議会の動きをお知らせ致します昭和三十四年第六回定例市議会は十一月三十日より十二月一日の二日間にわたり開会されました。市当局より提出された議案は二十四件で一件を審議未了とし他の二十三件は原案通り議決せられましたごく簡単に主な内容について記してみますと

1、水道起債六、五〇〇万円を正式に決めたこと（二件）

2、公営住宅第一種十戸、第二種十戸を宮島に建設する。請負契約の締結（二件）

3、水道工事の請負契約（宮島、三四軒屋、五貫島、川成島方面）

4、水道用資材の購入契約（五件工事用資材）

5、市有地の処分について（柚ノ木掘添の不用部分、平松地先等の合計五件を払下げる）

6、一般会計追加予算、今回第四回の追加予算は六一五万円の追加で本年度予算の累計は四億三六五二万余円となつた。追加の主なものは土木費の二八二万円である。

7、人権擁護委員候補者の推せんについて＝委員一名が任期満了となつたので後任として加藤玉英氏（市内平垣）が推せんされました。

以上が当局より提出された主な議案です。これらの議案審議ののち議会は正副議長等の役員改選を行いました。議長には漆畑五六氏、副議長に佐野喜郎氏がともに満場一致で推せんされ、十一月三十日より直ちに就任いたしました。翌十二月一日は常任委員（総務、建設、厚生、経済）や特別委員（富士駅総合改修特別委員会、田子浦地区開発特別委員会）議会運営委員等の選任を行い各正副委員長の互選まで一瀉千里に完了いたしました。その構成は次の通りです（◎印は委員長〇印は副委員長）

総務委員会（定数八人）	◎伊東千代吉	〇西尾栄作	田辺正美	服部国太郎
	時田義次	飯塚彦作	鈴木文夫	鈴木堯
建設委員会（定数八人）	◎渡辺春恵	〇渡辺作蔵	志村幸三	長谷川盛男
	遠藤隆一	遠藤実	西尾盛次郎	佐野晴雄
厚生委員会（定数七人）	◎芝田幸太郎	〇外山義一	森山雅一	羽切松雄
	薮谷儀重郎	佐野喜郎	斎藤健治	
経済委員会（定数七人）	◎井出徳太郎	〇鈴木弁蔵	常盤鉄三	大芝光男
	時田恵造	大村瑛一郎	漆畑五六	
富士駅総合改修特別委員会（定数十二人）	◎時田恵造	〇常盤鉄三	森山雅一	遠藤隆一
	大芝光男	遠藤実	佐野喜郎	斎藤健治
	鈴木文夫	鈴木弁蔵	渡辺作蔵	漆畑五六
田子浦地区開発特別委員会（定数十二人）	◎飯塚彦作	〇西尾盛次郎	志村幸三	渡辺春恵
	服部国太郎	外山義一	薮谷儀重郎	佐野喜郎
	伊東千代吉	井出徳太郎	鈴木堯	漆畑五六
議会運営委員会（定数九人）	◎羽切松雄	〇長谷川盛男	西尾栄作	田辺正美
	時田義次	芝田幸太郎	佐野喜郎	佐野晴雄
	漆畑五六			

尚この際、市議会に対する陳情、請願、傍聴等については議会事務局へ御連絡下さいますようお願いいたします。

ことし新しく小学校へ入学する子どもさんの保護者へ

〃入学期をひかえて、おかあさんも子どもさんも喜びの日を待つて準備していることでしょう。可愛い子どもさんの楽しい人生の門出に、チヨツトした不注意から小さな心を傷つけないように次のことに注意しましょう。〃

今年の就学予定者は昭和二十八年四月一日までに生まれたものです。

これに該当する児童を昨年の十二月一日現在の住民登録をもとにして調査し、学令簿を作ります。この学令簿が、今後の義務教育期間中……九年間……の就学児童生徒のための戸籍謄本ともいえる大切なものになるのです。ですから、住民登録にもれていたり、間違いがありますと、入学のためのいろいろな準備や、将来の学校教育にも支障を来します。

入学申立書（用紙は入学通知書と同時に一月初旬に配ります）は一月十四日までに必ず新しく入学する児童の保護者はすべて提出しなければなりません。

そこで、前述のような誤ちをあらかじめ防止するために、入学申立書にできるだけ詳しく、正確に記入した上で、富士第一小学校、富士第二小学校へ入学するものは、市教育委員会に田子浦小学校へ入学するものは田子浦支所へ、岩松小学校へ入学するものは岩松支所へ、いづれも一月十四日までに提出していただきます。

入学通知書は四月二日の入学日に持参する用紙です。入学通知書が届きましたら、記載内容に誤りがないかどうかを確めたのちに、入学日まで大切に保存して下さい。もし内容に誤りがありましたら、入学申立書を提出するときに、その旨を係に申し出て下さい。

就学予定者が昨年（三十四年）十二月二日以後に住所地を変更したときは、その保護者は、すみやかに新住所地の市町村教育委員会に届け出なければなりません。これは、前述のように昨年の十二月一日現在で就学予定者を調査しますから、十二月二日以後の住所の変更は調査に上つてこないので法律で保護者の届出義務を定めたものです。

ですから、十二月二日以後に富士市へ転入した場合には、その保護者は、さつそく、市役所の戸籍課又は田子浦、岩松支所へ住民登録をすると同時に市教育委員会へも届け出なければならない訳です。

入学の猶予、又は免除などを願うときにも、入学申立書の提出期限内に市教育委員会へ手続する。

身心の障害、その他やむを得ない事由により入学の猶予、又は、免除を願うとき、あるいわ、盲、ろう学校へ就学させたいときには、入学申立書にその事由を記入して教育委員会の指定する医師の証明書、又は診断書を添えて一月十四日までに市教育委員会に提出して下さい。

就学予定者の心身の状況のおおむね全般にわたつて、就学時の健康診断を行います。

この就学時の健康診断は、就学予定者に対しあらかじめ健康診断を行い、就学予定者の心身の状況を把握して、保健上の適正な就学を期するために行われるもので、保護者は児童を小学校に就学させる義務の適正な履行のために、この健康診断を受けさせる必要があります。

日時及び場所は、一月十八日から二十二日までに各々入学する小学校、又は市立幼稚園で実施する予定ですが、詳しいことについては別途あらためてお知らせします。

当日は児童の身体や衣服をなるべく清潔にして来て下さい。また、保護者は児童の主な既往症、例えば、はしか、百日咳、肺炎、脳膜炎などや種痘（痘瘡の予防接種のこと）ジフテリヤなどの予防接種を受けた年月が答えられるようにして来て下さい。

なお、この健康診断は児童のよりよい就学のために行われるものですから、特別な準備などは、いつさい不必要ですから、気軽に受けさせて下さい。

その他に御不審な点がありましたらドシドシ市教育委員会へお問い合せ下さい。（教育委員会）

◇時代におくれぬように◇

歩くペースもヘヤースタイルに合わせなくちや

農業研修青年の感想

当富士市の進んだ農事を研究する為に佐賀県から六名、兵庫県から十三名の農家青年が、それぞれの県から派遣されて、前後二回に亘つて当市を訪れ六軒屋で六軒、水戸島下で十三軒の家に、各一週間ずつ泊まり込みで研究しました。その青年たちの眼に映り心に感じたことを次に記して御参考に供したいと思います。

一、富士市の農家の人達は非常に研究心が旺盛で、その知識も技術も、うちの方の指導員位の実力を持つている。

二、非常に勤勉でよく働くのに驚いたが、休養やレクリエーションの時間を産み出す工夫がほしい。

三、農業の機械化が大変進んでいて、うらやましい。

四、農協の組織、機構、運営がうまくいつていて、生産者が安心して生産に従事できるようになつている。

五、酪農や蔬菜や果樹の栽培が有機的に経営されている。

六、テレビ等文化の尖端を家庭に取り入れている反面、台所便所改善への関心は深くないようだ。

七、家庭の親和団らんに殊更意を用い成果を収めている。殊に子供のシツケ方に於ても、頭ごなしに怒鳴りつけるようなことは決してしない。

以上青年たちの感想談を整理してみました。更に一層の向上発展のための資料として御利用願えますなら幸せと存じます。

なお受け入れ農家は六軒屋では常盤鉄三、常盤大一、常盤脩一常盤清作、島道禎作の六氏。水戸島下では三浦三郎、西尾寛、鈴木一、稲葉壽十、鈴木健一、望月長雄、田中政信、大石信雄石川要範、渡辺俊一、坂本清美宮崎国松、宮崎貞作の十三氏。御協力下さつた農家の御好意に対し衷心感謝いたします。

（教委会指導係）

消防出初式

富士市消防団恒例の新年消防出初式は一月六日午前十時から第二小学校々庭で行なわれる。当日は永年勤続功労者をはじめ数々の表彰が授与されますので市民多数の見学を望んでおります。

登載者二五、四五三名
基本選挙人名簿きまる

昨年の九月十五日現在で調べた富士市の基本選挙人名簿の登録者数が去る十二月二十日で確定しました。この名簿は、ことし行なわれる各種選挙に使用されるもので同市の有権者（登載者）は男一二、四一九名、女が一三、〇三四名で総計は二五、四五三名となりました。またこの確定した有権者総数は昨年の同期に比べますと七〇〇名の増加となつています。

謹賀新年

富士市議会（議席順）

議長　漆畑五六
副議長　佐野喜郎
議員　志村幸三
議員　森山雅一
議員　羽切松雄
議員　西尾栄作
議員　渡辺春恵
議員　田辺正美
議員　長谷川盛男
議員　服部国太郎
議員　外山義一
議員　時田義次
議員　常盤鉄三
議員　遠藤隆一
議員　薮谷儀重郎
議員　大芝光男
議員　遠藤実
議員　芝田幸太郎
議員　飯塚彦作
議員　西尾盛次郎
議員　時田恵造
議員　伊東千代吉
議員　斉藤健治
議員　鈴木文夫
議員　佐野晴雄
議員　井出徳太郎
議員　鈴木弁蔵
議員　鈴木堯
議員　大村瑛一郎
議員　渡辺作蔵
事務局長　影山辰男
職員一同